



鉄道のまち新津に
車両製作所が誕生

IND 10.15



広報については資源保護のため再生紙を利用しています。

JR東日本の車両を製造する「新津車両製作所」で、10月3日、操業開始式が行われました。同製作所は、市内南町の旧新津車両所の敷地に建設が進められていたもので、式には400名の製作所職員を含め関係者約700人が出席し、新工場の出発を祝いました。

新津車両製作所で製造する車両は、首都圏を走る通勤・近郊用電車が中心で、10両で1編成となる最初の車両は、来年のゴールデンウィーク前後に完成する予定です。JRが自社で車両の製造に乗り出すのは旧国鉄時代も含め初めてということもあり、全国的に注目を集めています。（関連記事2～3つ）